１． 化学物質等及び会社情報

製品コード： 702185
製品名: LOCTITE PC 7319 Part A known as Nordbak Chemical Resistant Coating

推奨される用途 ： エポキシ樹脂

会社名：
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号： +81 (45) 758-1800

２． 危険有害性の要約

GHS分類 ：

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚刺激性	区分 2	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 － 反復暴露	区分 1	肺
水生環境有害性 短期（急性）	区分 2	
水生環境有害性(長期間)	区分 2	

GHSラベル要素:

絵表示:

注意喚起語: 危険

危険有害性情報: H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H372 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害。
H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。

安全対策 P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後はよく手を洗うこと。
P270 この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 防護手袋を着用する。

応急措置: P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。
P314 気分が悪いときは，医師の診断/手当てを受けること。
P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。
P391 漏出物を回収すること。

廃棄: P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物／容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

３．組成、成分情報

単一製品･混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ビスフェノールＦ型エポキシ樹脂	>= 50 -< 60 %
結晶質シリカ	>= 40 -< 50 %
酸化チタン	>= 1 -< 10 %
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	>= 0.0025 -< 0.025 %

４．応急処置

皮膚にかかった場合： 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
もし刺激が続くならば治療を受けてください。

眼に入った場合： 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぎ、コップに1～2杯の水を飲むこと。無理に吐かせないこと。医師の診察を受けること。

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

５．火災時の措置

使ってはならない消火剤: 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。

適切な消火剤: 二酸化炭素、泡、粉末

使ってはならない消火剤: 高圧水噴射

火災時の特有の危険有害性: 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。
硫黄酸化物

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置: 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 皮膚および眼への接触を避けること。

8項目の注意を参照すること。

環境に対する注意事項 下水管に流さないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。

大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い
安全取扱い注意事項 よく換気された場所で使用すること。

皮膚および眼への接触を避けること。

長期的または繰り返し皮膚に触れることを避けること。

保管:
安全な保管条件:

涼しく、良く換気のされた場所に保管する。
原容器に入れたまま、8-21°Ｃで保管する。異物混入のおそれがあるため使用した液は元の容器へ戻さないこと。

８．暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
結晶質シリカ [結晶質シリカ、吸入性粉塵]		0.03	上限値：		JPJSOH OEL
酸化チタン [二酸化チタン,吸入性粉塵]		1	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
酸化チタン [二酸化チタン,総粉塵]		4	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
酸化チタン [二酸化チタンナノ粒子]		0.3	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
酸化チタン [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 3.0/(1.19* (%遊離シリカ) + 1) により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
結晶質シリカ		0.025	時間加重平均（TWA）：		ACGIH
酸化チタン		10	時間加重平均（TWA）：		ACGIH
酸化チタン		0.2	時間加重平均（TWA）：		ACGIHLIS_P
酸化チタン		2.5	時間加重平均（TWA）：		ACGIHLIS_P

設備対策: 通常の換気で作業管理濃度以下にコントロールできない場合は、局所排気装置の使用を推奨します。

保護具：

呼吸用保護具: 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具： 適切な保護手袋

眼の保護具: 保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服を着用すること。

９．物理的及び化学的性質

物理的状態：	液体	色：	ダークグレー
		臭い:	特徴的な
pH：	該当なし	融点：	データ無し
沸点：	データ無し	密度：	データ無し/対象外
蒸気密度：	＜1 (空気=1)	蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	249 ° C (480.2 ° F)		
爆発範囲（下限）：	データ無し/対象外	爆発範囲（上限）：	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度：	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

１０．安定性及び反応性

安定性：

反応性: 強酸と反応する。
強酸化剤と反応する。
強塩基と反応する。

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

混触危険物質: 適切に使用した場合特になし。

危険有害な分解生成物： 炭素酸化物

１１．有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
結晶質シリカ	LD50	> 22,500 mg/kg	ラット	指定されていません
酸化チタン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LD 50	> 4,800 mg/kg	ラット	
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LD50	> 4,800 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
結晶質シリカ	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	指定されていません
酸化チタン	LD50	>= 10,000 mg/kg	hamster	指定されていません
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LD 50	> 2,000 mg/kg	ラット	
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LD50	> 2,375 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LD 50	> 4,640 mg/kg	ウサギ	

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
酸化チタン	LC 50	> 6.82 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC50	> 6.82 mg/l	粉塵	4 h	ラット	指定されていません
酸化チタン	LC 50	> 2.28 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC 50	> 3.56 mg/l	吸入	4 h	ラット	
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LC 50	> 17.6 mg/l	吸入	1 h	ラット	
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LC50	36 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LC 50	36 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	刺激性	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
酸化チタン	刺激性なし	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	刺激性なし		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	刺激性なし		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
酸化チタン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	刺激性なし		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
酸化チタン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化チタン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化チタン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化チタン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	陰性	bacterial gene mutation assay	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	陰性	oral: gavage		ラット	OECD Guideline 486 (Unscheduled DNA Synthesis (UDS) Test with Mammalian Liver Cells in vivo)
酸化チタン	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	陰性	inhalation		ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 475 (Mammalian Bone Marrow Chromosome Aberration Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	陰性	oral: gavage		ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 478 (Genetic Toxicology: Rodent Dominant Lethal Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
酸化チタン	not carcinogenic	inhalation	24 m 6 h/d; 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	NOAEL P > 750 mg/kg NOAEL F1 750 mg/kg NOAEL F2 750 mg/kg	two-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
酸化チタン	NOAEL P > 1,000 mg/kg NOAEL F1 > 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	NOAEL P 300 ppm NOAEL F1 300 ppm	two-generation study	吸入	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理頻度	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	NOAEL 250 mg/kg	oral: gavage	13 w daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
酸化チタン	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LOAEL 35 ppm	inhalation	6 h nose only inhalation 5 days/week for 13 weeks	ラット	OECD Guideline 412 (Repeated Dose Inhalation Toxicity: 28/14-Day)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	NOAEL 960 mg/kg	dermal	3 w 5 d/w	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 410 (Repeated Dose Dermal Toxicity: 21/28-Day Study)

誤えん有害性：

データなし

１２．環境影響情報

一般環境有害性情報:
下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	LC50	5.7 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化チタン	LC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	NOEC	0.0044 mg/l	93 d	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	EPA OPPTS 797.1600 (Fish Early Life Stage Toxicity Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	LC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Oncorhynchus mykiss	EPA OTS 797.1400 (Fish Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	EC50	2.55 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	NOEC	0.3 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	NOEC	7.9 µg/l	21 d	Daphnia magna	EPA OTS 797.1330 (Daphnid Chronic Toxicity Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	EC50	1.8 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	EC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	EPA OTS 797.1050 (Algal Toxicity, Tiers I and II)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	EC10	0.022 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	EPA OTS 797.1050 (Algal Toxicity, Tiers I and II)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	IC50	> 100 mg/l	3 h	activated sludge, industrial	other guideline:
酸化チタン	EC0	Toxicity > Water solubility	24 h	Pseudomonas fluorescens	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	EC50	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen Consumption by Activated Sludge)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	容易に生分解されていません。	aerobic	0 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	容易に生分解されていません。	aerobic	3.7 %	29 d	OECD Guideline 310 (Ready BiodegradabilityCO2 in Sealed Vessels (Headspace Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン		28 d		コイ科	
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	12,400	28 d		Pimephales promelas	EPA OTS 797.1520 (Fish Bioconcentration Test-Rainbow Trout)

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
ビスフェノールF型エポキシ樹脂	2.7 - 3.6		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
2,2,4,4,6,6,8,8-オクタメチルシクロテトラシロキサン	6.488	25.1 ° C	OECD Guideline 123 (Partition Coefficient (1-Octanol / Water), Slow-Stirring Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

１３．廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

１４．輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class:	9
Packing group:	III
UN no.:	3082
Label:	9
EmS:	F-A,S-F
Seawater pollutant:	P
Proper shipping name:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Epoxy resin)

Air transport IATA:

Class:	9
Packing group:	III
Packing instructions (passenger)	964
Packing instructions (cargo)	964
UN no.:	3082
Label:	9
Proper shipping name:	Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s. (Epoxy resin)

Further information for transport:

このセクションの輸送分類は、一般にパックされた及びバルク商品と同等品に適用される。個々のまたは内容器の正味容量が5L を越えない液状製品または正味重量が5kg を越えない固体製品は、例外 SP 375(ADR), A197(IATA), 2.10.2.7 (IMDG)が適用されるであろう。それはパックされた製品のための輸送分類から外れることになりえる。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送法法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

`１５．適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物	結晶質シリカ 酸化チタン
名称等を表示すべき有害物	結晶質シリカ 酸化チタン
消防法	指定可燃物
毒物及び劇物取締法：	該当しない
PRTR 法：	該当しない

１６．その他の情報

発行日: 23.08.2023

注意::

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。
ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、 明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。